

呉信用金庫 97 周年記念 くれしん文化講演会 & くれしん笑芸会

爆笑 寄席



柳家
花緑

令和4年

9月21日(水)

18:00~20:15(予定)

(開場17:30)

呉信用金庫ホール

※未就学児童の入場はご遠慮ください

入場無料 (整理券必要) 全席自由席

○最寄りの呉信用金庫営業店で令和4年9月6日(火)より入場整理券を配付します。(先着順・お一人様2枚まで)

○ネット申込は令和4年9月6日(火)~9日(金)まで、先着200枚分の申込みを受付します。(先着順・お一人様2枚まで)

・ネット申込みは、右記二次元コードからお申込みください。



第1部 文化講演会 「僕にとって発達障害はギフトでした」 柳家花緑

落語家 柳家花緑(51)は人間国宝柳家小さんの孫。戦後最年少の22才で真打昇進。自身で「小中学生の頃は落ちこぼれてました」と振り返る。小1で授業についていけず、漢字の読み書きが苦手だった。2013年に「1」が並ぶ中学3年当時の通知表をテレビ番組で公開したところ、視聴者から「息子も花緑さんと同じ障害です」とメールが届き、検査のきっかけとなった。発達障害の一つである識字障害(ディスレクシア)であることを、2017年著書「花緑の幸せ入門」(竹書房)で初告白。後にADHD(注意欠如、多動性障害)も併発している事が判明した。

「発達障害、目に見えてわかる障害を持っている人や、僕らのように一見わからない障害のある人も含めて、いろいろな人がバリアフリーで生きることができる社会になってほしい。誰にでも得意不得意があります。できないことは、できる人がカバーしていく世の中になればいいなと願っています。」

第2部 くれしん爆笑寄席

出演 柳家花緑
ジャンボ衣笠
ジャンボ亭小目



慶応大学3年生
ジャンボ亭 小目



くれしん笑芸会 会長
ジャンボ衣笠

2020年 第6回 尼崎落研選手権 大賞
2021年 第18回 日本学生落語選手権 策伝大賞 審査員特別賞

「呉のみなさま、お久しぶりです!」

広島弁爆笑落語 広島県内を中心に活動する人気者
令和3年、広島県観光連盟の「この人に会ったら元気が出る人」に選ばれた。8年前から呉市立広南中学の授業で落語を教え、生徒が文化祭で落語発表している。

【主催】 呉信用金庫 くれしん経営者協議会 くれしん笑芸会 (問合せ先090-3636-0272 尾崎)

【協賛】 (公財)日本中小企業福祉事業団(略称:日本フルハップ)

【お客様へのお願い】 ご来場の際は検温・マスク着用・手指消毒をはじめとする感染予防対策にご協力願います。

状況によっては中止の場合もあります。中止の場合は、呉信用金庫ホームページに掲載します。

【後援】 呉市、(公財)呉市文化振興財団 中国新聞社、(一財)くれしん芸術文化財団



柳家 花緑

1987年3月 中学卒業後、祖父・五代目柳家小さんに入門。前座名 九太郎。

1989年9月 ニッ目昇進。小緑と改名。

1994年 戦後最年少の22歳で真打昇進。花緑と改名。とくダネ！（温故知人コーナー）、アラビア語会話、開運！なんでも鑑定団、にほんごであそぼなどテレビ出演多数。

舞台俳優としての評価も高い。

2020年春、

『僕が手に入れた発達障害という止まり木』（幻冬舎）

『柳家花緑 特選まくら集 多弁症のおかげです！』（竹書房） 2冊同時発売！



ジャンボ 衣笠

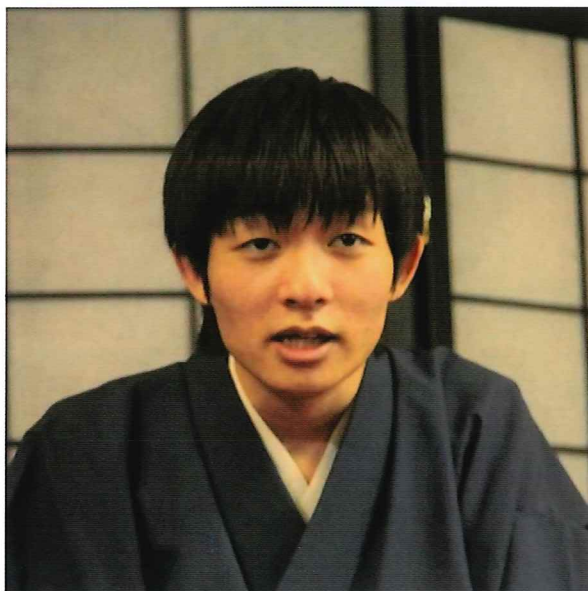
くれしん笑芸会会長

落語歴 34年。広島弁爆笑落語で自治会・お寺・学校・病院などに毎年数多く出演させてもらっています。

2016年公開の映画「モヒカン故郷に帰る」に柄本明の友達役で出演。

昨年は広島県観光連盟の「この人に会ったら元気が出る人（県内各地の様々なジャンルの23名）」に選ばれました。

8年前から文化庁の「文化芸術による子供育成事業」で呉の中学校と三原の小学校で落語の授業を行い、広島と東広島で落語教室を開催しています。



ジャンボ亭 小目

小学校5年生から落語を始め、高校2年生まで呉の皆様にかわいがってもらい、育ててもらいました。

現在は、慶應義塾大学の3年生。

2020年 第6回 尼崎落研選手権 大賞

2021年 第18回 日本学生落語選手権 策伝大賞
審査員特別賞（準優勝）

今回は少し成長した姿をご覧いただければ幸いです。